



2010年・年末恒例! 12月ワークショップのお知らせ



今回のテーマは...

「排泄ケアプロモート企画」を創ろう!

「排泄の悩みは口に出しにくい話題ですが…」という枕詞が未だに新聞でもテレビ、あるいは講演会等々でもついて回る「シモの悩み」、排泄ケア。確かに私達日本人は控えめで、つつましい...と思われなくもないのですが、この健康を守る大事な話題をもっと広くみんなが話題にできたらいいのに、ということは皆さん日々考えておられると思います。勿論学会や研究会で勉強したり、職場で学習会を開くのも重要ですが、もっと堅苦しくなく、わかりやすく、誰でも気軽に参加できる「イベント」として排泄ケアを取り上げることができたらいいと思いませんか？

今回は、2003年の企画「全県排泄ケアの日・キャンペーンポスターを作ろう」企画の続編です。「全県排泄ケアの日・プロモーション企画を作ろう」にチャレンジしてみませんか？そして実現のためのノウハウも学べてしまう、そんなワークショップです！

今回皆さんに取り組んでいただくのは...

「愛知県が『全県排泄ケアの日(排泄ケア週間)』を制定することになりました。つきましては、これを盛り上げるための企画を皆さんから募集します」という依頼が来たと想定して、排尿や排便の健康について考えるイベントを皆さんで考えてみましょう

という内容です。1日どこかのホールを借りてのイベントよし、鶴舞公園あたりを全体に使ってのイベントよし、テレビ・ラジオ局や新聞などのメディアを借り出してのイベントよし...。何でも結構です。大いに「妄想企画」を立てて、プログラムや企画書を作っていただきたいと思います

特別講師: 難波ミチヲさん(7doors 主宰)

イベント・コンテンツプランナーというイベント主宰のプロ、難波さんをお迎えします。皆さんに自由に企画を立てていただきつつ「会場をどうやって探せばいい?」「お手伝いの方を募集するにはどうしたら上手いく?」「そもそもかかる費用をどうやって工面したらいいの?」等々、普段皆さんがハードルだと思っているようなことをどうやって解決していったらいいのか?等々について、ご指南いただきます!

今回は事前申し込みが必要です。別紙をよく読んでご参加くださいね。

非会員の方も参加可能です(その場合は、当日 1000 円の参加費をいただきます)



参加希望の方は、下記の申込用紙に必要事項を記入の上、「申し込み先」までお送り下さい。
参加の方には事前に資料をお送りします。 〆切:12月13日(月)

当日は以下のような内容を予定しています

○「全県排泄ケアプロモーション企画」作成

- 勿論、愛知県に限りません(「〇〇学区」などでも可)。一定の地域の方を対象にして「排尿や排便についての健康知識」「排泄ケアの重要性や、実際の対処法」などについて、広めたり、交流したりするイベントを考えてください
- グループで様々な企画アイデアを持ち寄って、一つのプログラムを作りましょう
例:「様々な分野のエキスパートを呼んで講演を聴きたい」「公園やテーマパークを使って、スタンプラリーをやったらどう?」「エッセイコンテストをやって優秀な作品をラジオで流しては?」等々、排泄について堂々と楽しく話せたり、ためになる企画を考えてください
- なるべく自由な、ちょっと突飛なくらいの発想を出し合ってみましょう

○ 講師:難波ミチヲさんから「イベント企画から実現までのコツ」をお聞きします

- 難波さんは様々なイベントの企画を主宰する一方、子宮がん予防について考える活動を展開中です(子宮がん啓発協会: <http://thinkpearl.jp/>)
- 「こんな催し物がやりたい。こんなことを皆さんに伝えたい」と思ったときに、具体的にどんな会場準備、人集め、資金繰りが必要か? みんなで盛り上げるにはどのようなことに気を配ればいいのか? 等々、具体的なノウハウについてお話していただきます。

12月ワークショップ参加申込用紙

FAX: 052-744-2319

郵送: 〒466-8550 名古屋市昭和区鶴舞町 65

名古屋大学医学部泌尿器科学教室内 NPO 愛知排泄ケア研究会事務局あて

参加者ご氏名 : _____

資料送付先 : 〒 _____
